

～まちの話題～



美技を披露

阿中新体操

阿久比中学校体操部“新体操”で全国大会出場

新体操で全国大会に出場する阿久比中学校体操部員が、9月30日東部小学校体育館で東部小児童に新体操の演技を披露しました。

体操部は、中学校体育館が耐震工事のためしばらく使えず、夏休みや放課後に東部小学校の体育館を借りて練習を行ってきました。その成果もあり、東海大会3位に入賞し、10月24日に東京都で開催される全国大会へのキップを手に入れました。

体操部員は、児童や教員を前に“新体操”を熱演。体育館を借りて練習できたことへの感謝の気持ちを演技に込めました。「全国大会では、最高の演技を目指します」と力強く健闘を誓いました。



珍しい植物を観察

群生するシラタマホシクサ



虫を食べる食虫植物の「トウカイコモウセンゴケ」

星をちりばめたように群生する「シラタマホシクサ」

板山高根湿地に生息している貴重な植物や生き物を知ってもらおうと、町教育委員会が参加者を募り「自然観察会」を開きました。

高根湿地は普段は一般開放していません。9月21日と27日の2日間行われた観察会ではシラタマホシクサやモウセンゴケなどを26人の参加者が観賞しました。シラタマホシクサは東海地方にしか成育しない珍しい植物です。細い茎の先に真っ白な花を咲かせ、形がコンペイトウ菓子に似ていることから「コンペイトウクサ」とも呼ばれています。

参加者は、「近くに、こんな貴重な植物が生息していることを知りませんでした」と驚いた様子で話していました。